

ー 社内貸出閲覧用に新規購入する図書 200 選 (20年9月～22年8月) ー

(株) アイヴィス

代表取締役 石和田雄二

幹部候補は勿論、一般社員にも外の世界に目を向けて貰うことと技術が関わる社会や市場、経済や科学の場を知り、仕事の在り方を考える契機にして貰いたい。そんな思いから、ビジネスや自伝評伝、教養や歴史中心に最新の本を集めました。今回の推薦図書は下記 200 冊、それに映像や音声の特集型 DVD、CD も加えます。業務に必要な専門書は、各現場で独自に揃えれば良いが、社員でシェア出来る一般図書はこの枠で揃え、人事教育部が要求に応じて貸出サービスを行う。

以下は、今回購入する推薦図書 200 冊の分類と各分類冊数です。

ビジネス系<Ⅰ>	経営、市場経済、技術革新、政治経済など	30 冊
ビジネス系<Ⅱ>	社会評論、自己啓発書、イベント解説など	20 冊
人の生き方に学ぶ	リーダー論、同時代人評伝、異人変人など	25 冊
人の生き方に学ぶ	歴史的人物の自伝評伝、人物歴史小説など	15 冊
教養としての社会科学	世界史、時代歴史小説、事変解説など	15 冊
教養としての自然科学	数物生化学、宇宙海洋気象、医学など	15 冊
教養としての人文科学	評論紀行、哲学文学、現代の古典など	15 冊
教養としての大衆文化	小説・解説評論・趣味旅行・雑学など	20 冊
技術解説<Ⅰ>	工学・農医学系技術概説書、事例解説書など	20 冊
技術解説<Ⅱ>	ITサービス系の技術解説書、応用実践など	25 冊

新刊本は、既に読んだ本もあるが大半は読む暇なく、書店や新聞や雑誌の広告や読書欄で面白そうで何時か読みたいと思ったものを一定の分類で挙げてある。将来の会社の資料センター、図書センターを構想して購入をしてはいるが、当面は、社員が各自の興味・関心で借りて貰うことを意図している。世の中の変化を知り、普段は身近に知り得ない人の考え方を知って貰いたい。

関連会社の「紫式部」を介し 9 月末までに揃え、本年 10 月から貸し出します。今迄に買った図書も 400 冊以上ありますので、本社 8F に気軽に来社、手続きの上、持ち帰って読んでください。

1. ビジネス書< I > ( 経営、技術革新、市場と産業、政治経済など )

- ☆ 吉川 洋 「マクロ経済学の再構築」 岩波書店
- ☆ ブランコ・ミラノヴィッチ、西川美樹訳  
「資本主義だけが残った」 みすず書房
- ☆ アビジット・V・バナジー他、村井章子訳  
「絶望を希望に変える経済学」 日本経済新聞出版
- ☆ チャールズ・グットハート、マノジ・プラタン、澁谷浩訳  
「人口大逆転」 日本経済新聞出版
- ☆ ジョセフ・E・スティグリッツ、山田美明訳  
「プログレッシブキャピタリズム」 東洋経済新報社
- ☆ ポール・コリアー、伊藤真訳 「新・資本主義論」 白水社
- ☆ 野中郁次郎、竹内弘高 「ワイズカンパニー」 東洋経済新報社
- ☆ 稲田 将人 「経営トップの仕事」 ダイアモンド社
- ☆ 中神 康議 「三位一体の経営」 ダイアモンド社
- ☆ 中西 孝樹 「自動車 新常态 (ニューノーマル)」 日本経済新聞出版
- ☆ 高原勇、奥野盛光 「次世代モビリティの経済学」 日本経済新聞出版
- ☆ 小林 光他編 「カーボンニュートラルの経済学」 日本経済新聞出版
- ☆ ピーター・テミン、栗林寛幸訳  
「なぜ中間層は没落したか」 慶応大学出版会
- ☆ 濱口桂一郎、海老原嗣生 「働き方改革の世界史」 ちくま新書
- ☆ 濱口 桂一郎 「ジョブ型雇用社会とは何か」 岩波新書
- ☆ 田中 道昭 「世界最先端 8 社の大戦略」 日経 BP
- ☆ ブラッド・ストーン、井口耕一訳  
「ジェフ・ベズス」 日経 BP

- ☆ ダグ・スティーブンス、斎藤栄一郎訳 「小売の未来」 プレジデント社
- ☆ ロバート・J・シラー、山形浩生、森岡桜訳  
「それでも金融はすばらしい」 東洋経済新報社
- ☆ 佐藤寛・アジアコンビニ研究会編  
「コンビニからアジアを覗く」 日本評論社
- ☆ トーマス・オーリック、藤原朝子訳  
「中国経済の謎 なぜバブルは弾けないのか」 ダイヤモンド社
- ☆ 天児 慧 「中国のロジックと欧米思考」 青灯社
- ☆ 北岡伸一、野中郁次郎 「知徳国家のリーダーシップ」 日本経済新聞出版
- ☆ 伊藤 亜聖 「デジタル化する新興国」 中公新書
- ☆ 古関 彰一 「対米従属の構造」 みすず書房
- ☆ 下斗米 伸夫 「『プーチン政治』の20年」 朝日新聞出版
- ☆ バラク・オバマ 「約束の地 大統領回顧録（上・下）」 集英社
- ☆ 堀内 隆行 「ネルソン・マンデラ」 岩波新書
- ☆ マリオン・ヴァン・ランテルゲム、清水珠代訳  
「アンゲラ・メルケル」 東京書籍
- ☆ フランシス・フクヤマ、山田文訳  
「『歴史の終わり』の後で」 中央公論新社

以上 30冊

2. ビジネス書<Ⅱ> ( 社会評論、時代解説、自己啓発、イベントなど )

- ☆ 黒川 祐次 「物語ウクライナの歴史」 中央公論新社
- ☆ アミタフ・アチャリア、芦澤久仁子訳  
「アメリカ世界秩序の終焉」 ミネルヴァ書房
- ☆ 西山 隆行 「格差と分断のアメリカ」 東京堂出版
- ☆ エマニュエル・サエズ他、山田美明訳  
「つくられた格差」 光文社
- ☆ マイケル・サンデル、鬼澤忍訳  
「実力も運のうち、能力主義は正義か？」 早川書房
- ☆ トマ・ピケティ、山本知子・佐藤明子  
「来たれ、新たな社会主義」 みすず書房
- ☆ カール・B・フレイ、村井章子他訳  
「テクノロジーの世界経済史」 日経 BP
- ☆ 蟹江 憲史 「SDGs」 中公新書
- ☆ 馬場 隆明 「未来を実装する」 英治出版
- ☆ クーリエ・ジャポン編 「不思議な国ニッポン」 講談社現代新書
- ☆ 山下 一仁 「国民のための『食と農』の授業」 日本経済新聞出版
- ☆ 西村 英俊 「会社は毎日潰れている」 日経プレミアシリーズ
- ☆ 伊丹 敬之 「日本企業の復活力」 文春新書
- ☆ 外山 滋比古 「思考の整理学」 筑摩書房
- ☆ 大前 研一 「変革～コロナ禍で加速する学びの潮流」  
ビジネス・ブレークスルー出版
- ☆ アンデシュ・ハンセン、久山葉子訳 「スマホ脳」 新潮新書
- ☆ オリヴィエ・シボニー、野中香方子訳  
「賢い人がなぜ決断を誤るのか？」 日経BP

- ☆ 藤尾秀明監修 「一日一話 読めば心が熱くなる 365 人の仕事の教科書」 致知出版社
- ☆ 永松 茂久 「人は話し方が 9 割」 すばる舎
- ☆ 石山 恒貴 「会社人生を後悔しない 40 代からの仕事術」 ダイヤモンド社

以上 20 冊

3. 現・近代人の生き方に学ぶ (リーダー論、伝記評伝、自伝回顧録など)

- ☆ 谷川 浩司 「藤井聡太論 将棋の将来」 講談社
- ☆ 野村 克也、宮本 真也 「師弟」 講談社文庫
- ☆ 佐藤 秀明 「三島 由紀夫」 岩波新書
- ☆ 西 和彦 「反省記」 ダイヤモンド社
- ☆ 勝目 梓 「落葉の記」 文芸春秋
- ☆ 田辺 聖子 「田辺 聖子 十八歳の日の記録」 文芸春秋
- ☆ 米元 浩二 「魂の邂逅 石牟礼道子と渡辺京二」 新潮社
- ☆ ロジャー・パルバース、大沢章子訳  
「ぼくがアメリカ人をやめたワケ」 集英社
- ☆ ハーベン・ギルマ、斎藤愛他訳  
「ハーバード大法科大学院初の盲ろう女子学生 ハーベン」 明石書店
- ☆ シヤノン・リー、棚橋志行訳  
「友よ、水になれ 父ブルース・リーの哲学」 亜紀書房
- ☆ 田中 純 「デヴィッド・ボウイ 無を歌った男」 岩波書店
- ☆ ビル・ゲーツ、山田文訳 「地球のために僕が決断したこと」 早川書房
- ☆ 野林健・納家政嗣編 「聞き書 緒方貞子回顧録」 岩波現代文庫
- ☆ 柚木 麻子 「らんたん 恵泉学園創業者・河合道」 小学館
- ☆ 菅 孝行 「演劇で<世界>を変える 鈴木忠志論」 航思社
- ☆ 山本 一生 「内田百閒伝 百閒、まだ死なざるや」 中央公論新社
- ☆ 多胡 吉郎 「川端康成と『特攻』生命の研」 現代書館

- |            |                     |        |
|------------|---------------------|--------|
| ☆ 尾形 敏朗    | 「小津安二郎 晩秋の味」        | 河出書房新社 |
| ☆ 森 まゆみ    | 「聖子 新宿の文壇バーのママ」     | 亜紀書房   |
| ☆ 末並 俊司    | 「マイホーム山谷」           | 小学館    |
| ☆ 平山 亜左子   | 「問題の女 本荘幽蘭伝」        | 平凡社    |
| ☆ 平山 周吉    | 「満州国グランドホテル」        | 芸術新聞社  |
| ☆ 長山 靖生    | 「日本回帰と文化人」          | 筑摩書房   |
| ☆ 岩波書店編集部編 | 「アカデミアを離れてみたら」      | 岩波書店   |
| ☆ 橋 しずゑ    | 「ボストン美術館 富田幸次郎の50年」 | 彩流社    |

以上 25冊

4. 歴史上の人物の生き方に学ぶ ( 自伝、評伝、人物歴史小説など )

- ☆ 檀上 寛 「明の太祖 朱元璋」 ちくま学芸文庫
- ☆ 仁藤 敦史 「藤沢仲麻呂」 中公新書
- ☆ 坂井 孝一 「鎌倉殿と執権北条氏」 NHK 出版新書
- ☆ 小関悠一郎 「上杉 鷹山」 岩波新書
- ☆ 伊藤 之雄 「真実の原敬」 講談社現代新書
- ☆ 岡崎 久彦 「陸奥宗光 (上・下)」 PHP 文庫
- ☆ 中島 国彦 「森 鷗外」 岩波新書
- ☆ 古川 安 「津田 梅子 科学への道 大学の夢」 東京大学出版会
- ☆ 木村 昌人 「渋沢 栄一」 ちくま新書
- ☆ 大木 毅 『『太平洋の巨鷲』山本五十六』 角川新書
- ☆ フレデリック・クレインス 「ウィリアム・アダムス」 ちくま新書
- ☆ アンドリー・ロバーツ、三浦元博訳 「戦時リーダーシップ論」 白水社
- ☆ オレーク・V・フレヴニェーク、石井規衛訳 「スターリン」 白水社
- ☆ 富田 浩司 「危機の指導者 チャーチル」 新潮社
- ☆ 芝 健介 「ヒトラー」 岩波新書
- ☆ 下斗米 伸夫 「ソ連を崩壊させた男、エリツィン」 作品社

以上 15 冊



5. 教養としての社会科学（世界史、時代歴史小説、人物事変解説書など）

- ☆ 義江 明子 「女帝の古代王権史」 ちくま新書
- ☆ 藤野 裕子 「民衆暴力 一揆・暴動・虐殺の日本近代」 中公新書
- ☆ 一坂 太郎 「暗殺の幕末維新史」 中公新書
- ☆ 北岡 伸一 「明治維新」 新潮社
- ☆ 伊藤 正直 「戦後文学が見た『高度成長』」 吉川弘文館
- ☆ ジョン・ダーウィン、山口育人他訳  
「ティムール以後（上・下）」 国書刊行会
- ☆ ピーター・フランコパン、須川綾子訳  
「シルクロード全史（上・下）」 河出書房新社
- ☆ 石川 禎浩 「中国共産党、その百年」 筑摩書房
- ☆ 64 回顧録編集委員会 「証言 天安門事件を目撃した日本人たち」  
ミネルヴァ書房
- ☆ フランク・M・スノーデン、塩原通緒訳  
「疫病の世界史（上・下）」 明石書店
- ☆ ベンジャミン・カーター・ヘット、寺西のぶ子訳  
「ドイツ人はなぜヒトラーを選んだのか」 亜紀書房
- ☆ イアン・トール、村上和久訳  
「太平洋の試練 レイテから終戦まで」 文芸春秋
- ☆ 千々和 康明 「戦争はいかに終結したか」 中公新書
- ☆ 武藤 泰明 「マネジメントの文明史」 日本経済新聞出版
- ☆ 斎藤 幸平 「人新世の『資本論』」 集英社

以上 15 冊

6. 教養としての自然科学 ( 数学物理、宇宙海洋気象、生命科学など )

- ☆ 小川 東 「和算」 中央公論新社
- ☆ ロバート、カニーゲル、田中靖夫、訳  
「無限の天才 天才数学者ラマヌジャンの伝記」 工作舎
- ☆ アミーア・アレクサンダー、松浦俊輔訳 「世界は幾何学で作られている」  
柏書房
- ☆ 中嶋 彰 「早すぎた男 南部陽一郎」 講談社ブルーバックス
- ☆ アダム・ベッカー、吉田美知世訳  
「What is Real 量子力学に残された究極の問い」 ちくま書房
- ☆ 小平 桂一 「スバル大望遠鏡を創る 宇宙の果てまで」 ハヤカワ文庫
- ☆ 野村 泰紀 「なぜ宇宙は存在するのか」 講談社ブルーバックス
- ☆ 神沼 克伊 「あしたの火山学」 青土社
- ☆ 片岡 龍峰 「日本に表われたオーロラの謎」 化学同人
- ☆ 杉山 慎 「南極の氷に何が起きているのか」 中公新書
- ☆ 川瀬 宏明 「極端豪雨はなぜ毎年のように発生するのか」 化学同人
- ☆ 川幡 穂高 「気候変動と『日本人』20万年史」 岩波書店
- ☆ 稲垣 栄洋 「生物に学ぶ ガラパゴス・イノベーション」 東京書籍
- ☆ 小林 武彦 「生物はなぜ死ぬのか」 講談社

以上 15冊

7. 教養としての人文科学 ( 評論紀行、哲学文学、現代の古典など )

- ☆ 上野 誠 「万葉集講義」 中公新書
- ☆ 和辻 哲郎 「古寺巡礼」 岩波文庫
- ☆ シモーヌ・ヴェーユ 「ヴェーユの哲学講義」 ちくま学芸文庫
- ☆ 立花 隆 「サピエンスの未来」 講談社現代新書
- ☆ 河合 隼雄 「こころの処方箋」 新潮文庫
- ☆ 山鳥 重 『『わかる』とはどうゆうことか』 ちくま新書
- ☆ 松原 正毅 「遊牧の人類史」 岩波書店
- ☆ 山際寿一・小川洋子 「ゴリラの森、言葉の海」 新潮文庫
- ☆ 齋藤 希史 「漢文ノート 文学のありかを探る」 東京大学出版会
- ☆ スティーヴン・ケイヴ、柴田裕之訳  
「ケンブリッジ大学・人気哲学者の 不死の講義」 日経 BP
- ☆ 山田 庄一 「京なにわ 暮らし歳時記」 岩波書店
- ☆ 中島 隆博 「中国哲学史」 中公新書
- ☆ 池田 晶子 「暮らしの哲学」 毎日新聞社
- ☆ 石牟礼 道子 「花びら供養」 平凡社
- ☆ 亀山 郁夫 「人生百年の教養」 講談社現代新書

以上 15 冊

8. 教養としての大衆文化（小説・解説評論・趣味旅行・雑学など）

- ☆ 星野 智幸 「だまされ屋さん」 中央公論新社
- ☆ 平田 達治 「歩く大阪・読む大阪」 鳥影社
- ☆ 高野 慎三 「神保町『ガロ編集室』界限」 ちくま文庫
- ☆ 赤神 諒 「太陽の門 カサブランカ前日譚」 日本経済新聞出版
- ☆ 向田 邦子 「向田邦子 ベスト・エッセイ」 筑摩書房
- ☆ 堀川 恵子 「暁の字品」 講談社
- ☆ 門井 慶喜 「地中の星」 新潮社
- ☆ リービ 英雄 「天路」 講談社
- ☆ 井上 麻矢 「夜中の電話」 集英社文庫
- ☆ 砂原 浩太郎 「高瀬庄左衛門御留書」 講談社
- ☆ 湯川 豊 「海坂藩に吹く風」 文芸春秋
- ☆ 陣内 秀信 「水都東京 地形と歴史で読み解く下町・山の手・郊外」  
ちくま新書
- ☆ 三浦 雅士 「スタジオジブリの想像力」 講談社
- ☆ チョン・スユン、吉川 凧訳 「言の葉の森」 亜紀書房
- ☆ 焦 桐、川浩二訳 「味の台湾」 みすず書房
- ☆ 山下 清海 「横浜中華街」 筑摩書房
- ☆ 佐野亨 「ディープヨコハマを歩く」 辰巳出版

☆ 高瀬 隼子 「おいしいごはんが食べられますように」 講談社

☆ 篠田 桃紅 「これでおしまい」 講談社

☆ 松浦 寿輝 「無月の譜」 毎日新聞出版

以上 20 冊

9. 技術解説< I > 工学・農医学系 ( 応用技術の解説、課題と展望など )

- ☆ 石 弘之 「感染症の世界史」 角川曾ソフィア文庫
- ☆ 宮沢 孝幸 「京大 おどろきのウィルス学講義」 PHP 研究所
- ☆ 黒木 登志夫 「新型コロナの科学」 中公新書
- ☆ メレディス・ウッドマン、佐藤由樹子訳  
「ワクチン・レース」 羊土社
- ☆ ジェフ・ホーキンス、大田直子訳  
「脳は 世界をどう見ているか」 早川書房
- ☆ アシーナ・アクティビス、梶山あゆみ訳  
「がんは裏切る細胞である」 みすず書房
- ☆ シュレージンガー、岡小天、鎮目恭夫訳  
「生命とは何か」 岩波文庫
- ☆ S・ギンズバーグ、E・ヤブロンカ、鈴木大地訳  
「動物意識の誕生 (上・下)」 勁草書房
- ☆ スーザン・ホックフィールド、久保尚子訳  
「生命機械が未来を変える」 インターシフト
- ☆ 川端 裕人 「『色のふしぎ』と不思議な社会」 筑摩書房
- ☆ 岸 康彦 「農の同時代史」 創林社
- ☆ アマンダ・リトル、加藤万里子訳  
「サステナブル・フード革命」 インターシフト
- ☆ ウィリアムス・ブラアント・ローガン、屋代通子訳  
「樹木の恵みと人間の歴史」 築地書館
- ☆ 津田 雄一 「はやぶさ2のプロジェクトマネージャーは、  
何故、無駄を大切にしたのか」 朝日新聞出版
- ☆ 牧本 次生 「日本半導体 復権への道」 ちくま新書
- ☆ ジェームス・ダイソン 「インベンション」 日本経済新聞出版
- ☆ グレゴリー・ザカーマン、山田美明訳 「シェール革命」 楽工社

- ☆ 向井 千秋他 「スペース・コロニー 宇宙で暮らす方法」  
講談社ブルーバックス
- ☆ 左巻 健男 「世界史は化学でできている」 ダイヤモンド社
- ☆ ピーター・ディアマンテス他、土方奈美訳  
「2030年」 ニューズピック

以上 20冊

10. 技術解説<II> ITサービス系 ( 先進技術の解説、課題と展望など )

- ☆ ケイド・メッツ、小金輝彦、訳  
「ジーニアス・メーカーズ」 CCCメディアハウス
- ☆ ジェフ・ベゾス寄稿、関美和訳  
「I n v e n t & W a n d e r」 ダイヤモンド社
- ☆ ペドロ・ドミンゴス、神嵩敏弘訳 「マスター・アルゴリズム」 講談社
- ☆ ニコラス・G・カー、村上彩訳 「クラウド化する世界」 翔泳社
- ☆ 片桐 広逸 「決定版 5G 2030年への活用戦略」 東洋経済新報社
- ☆ メラニー・ミッチェル、尼丁千津子訳 「教養としてのAI講義」 日経BP
- ☆ マーティン・フォード、松尾豊監訳・水原文訳  
「人工知能のアーキテクトたち」 オライリー・ジャパン
- ☆ トレヴァー・コックス、田沢恭子訳  
「コンピューターは人のように話せるか？」 白揚舎
- ☆ マーカス・デュ・ソートイ、富永星訳  
「The Creativity Code レンブラントの身震い」 新潮社
- ☆ 川村 秀憲他 「人工知能が俳句を詠む AI一茶くんの挑戦」 オーム社
- ☆ オードリー・タン  
「オードリー・タン デジタルとAIの未来を語る」 プレジデント社
- ☆ ルイス・A・デルモンテ、川村幸城訳  
「AI・兵器・戦争の未来」 東洋経済新報社
- ☆ 石黒 浩 「ロボットと人間」 岩波新書
- ☆ 藤井 保文、尾原 和啓 「アフターデジタル」 日経BP
- ☆ 土屋 大洋 「サイバングレートゲーム」 千倉書房
- ☆ 宮沢 和正  
「ソラミツ 世界初の中銀デジタル通貨『バコン』を実現」 日経BP
- ☆ 天羽健介、増田雅史 「NFTの教科書」 朝日新聞出版



- ☆ 絢斗 優、藤本 真衣  
「Web 3 新世紀 デジタル経済圏の新たなフロンティア」 日経 BP
- ☆ 深田 萌絵 「メタバースが GAF A 帝国の世界支配を破壊する」 宝島社
- ☆ 岡嶋 裕史 「メタバースとは何か」 光文社新書
- ☆ 石村 尚也、久保田 瞬  
「メタバース未来戦略」 日経 BP
- ☆ 坂村 健 「DX とは何か 意識革命からニューノーマルへ」 岩波新書
- ☆ 嶋田義皓 「量子コンピューティング  
基本アルゴリズムから量子機械学習まで」 オーム社
- ☆ 湊 雄一郎 「いちばんやさしい 量子コンピューターの教本」インプレス
- ☆ 竹田俊太郎 「本当にわかる 量子コンピューター」 技術評論社

以上 25 冊

合計 200 冊

(おわり)